



研究室からちょっとひとこと 2021秋 人はなぜ老化するのか。健康で長生きするためには？

「老化」は細胞の「酸化」が原因です。

純選堂研究室では、この10年、「老化」は細胞の酸化が原因です「どんなに高級なクリームを塗ってもムダです」「唯一の方法は細胞の酸化をなるべくおさえることです。そのためには水素をとりいれてください。」と主張してきました。また、「翌朝シミがとれる!」「このクリームでシワがなくなる!」などすべて「女性の弱みにつけこんだ悪質な宣伝です。」ともお伝えしてきました。

現代の科学では「病気の9割は活性酸素による細胞の酸化が原因」であることがつきとめられています。

お顔のシワやたるみも細胞の酸化が原因です。コラーゲン(タンパク質)をつないでいる鎖が、酸化によって切断されることよっておきるのでです。

対抗する唯一の方法は「水素」です。水素は一番小さな原子であり、細胞のすみずみまで到達することが可能です。水素は21世紀のクリーンエネルギーの「エース」のみならず、地球上に生きとし生ける生命にとっても根源的な物質なのです。

水素と生命に関する学問

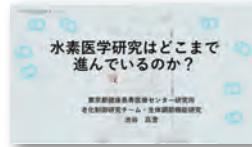
「水素医学」の学術論文は、本年までに1600報までも増えました。昨年度はガン治療に「水素吸入」を研究していく「国際水素医科学研究会」が、本年度には「第10回分子状水素医学生物会」が開催されました。水素医学は、21世紀の「希望の星」でもあります。

原子の中でもっとも小さい水素は、その小ささゆえ、全ての細胞に到達でき、「1時間程度」で拡散していくから、薬のように副作用がない。(活性酸素と結びつき、水になるか拡散してしまう)

保険適応になれば、1回10分間10円程度で水素吸入治療ができ、「薬漬け」から解放される。認知症の予防や、脳や心臓のダメージを受けた人のリハビリにも使える。

こうなったら、独占的な医薬品で独占的な利益を得てきている「製薬メーカー」にとっては真っ青です。水素は特許もなく、誰でもがつくれるので、独占することはできないのですから。

コロナウィルスによる重症化をも防ぐ



今春、独立行政法人「東京都健康長寿医療センター」研究所が「令和3年度科学技術週間参加行事」で「水素医学研究はどこまで進んでいるか」(池谷真澄 同研究員)「ミトコンドリアと水素の世界」(藤田泰典 同研究員)が発表されました。

同研究所は、「人はなぜ老化するのか」「健康で長生きするにはどうしたらよいか」を研究しており、この講演はYoutubeでも見れますので、ぜひご覧になってください。(約20分程度)スマートフォンでもみれます!

参考までに、検索キーワードをあげておきます。

東京都健康長寿医療センター 池谷真澄

東京都健康長寿医療センター 公式 YouTube URL

<https://www.youtube.com/watch?v=72s9B8trawQ>

特に勉強になったのは、池谷氏が水素の「炎症を低下させる」効果のところで、現在コロナ禍で起っている、コロナウィルスによる重症化である「サイトカインストーム」(免疫細胞の暴走)による肺の損傷をあらかじめ水素を取り入れたり、治療中に水素吸入させることで減少させられる効果を示唆しているところです。

実際に、合理的に疫病をコントロールしている中国では、1年前「水素吸入」をコロナによる肺炎治療の医療行為として認可しました。日本でも対応が待たれるところです。

めざすのは「ピンピンこりり」

今、日本は世界でもNO.1の長寿国と自慢しますが、その内訳はただ病院で寝たきりの期間が長いことでも世界一。つまり、かんじんな健康寿命はまだ世界に誇れたわけではないのです。めざすのは健康で長寿を全うする「ピンピンこりり」です。

そのためには、水素を、(水素浴、水素水、水素吸入)日常生活にとりいれて、薬に頼らない生活をすることです。